

平成7年度(10月～7月)目黒シティカレッジカリキュラム(第1回)

人文科学コース目黒学 コーディネーター 山崎憲治		パソコン初級 コーディネーター 生田茂	
回数	講師	回数	講師
1	地図の見方—地図から何を学べるか	1	コンピューターによる生涯学習
2	都市気候の概要	2	パソコンって何
3	現地実習:緑陰効果の観測	3	マッキントシュの世界
4	みどりの効果と微気候	4	まずワープロをやってみよう
5	東京の地形—東京の自然史	5	文字入力になれよう
6	目黒の地形—都市化が及ぼす変化と影響	6	ワープロを使う
7	現地実習:目黒の地形の変化—現地を探る	7	ワープロの復習1
8	絵図の世界を歩いてみよう	8	ワープロの発展
9	迅速図(明治13年測量)で示された目黒	9	ワープロを活用しよう
10	明治から昭和初期の目黒を発見してみよう	10	ワープロの復習2
11	第二次大戦後から高度成長期まで—地形図と空中写真で変化を追ってみる	11	実用的なパソコン
12	目黒各地の地名のルールを探る	12	生活に生きる表
13	都市近郊農村としての目黒の歴史と変化	13	パソコンでお絵かき
14	高度成長期から近年のバブル崩壊期までの目黒という地域の変容	14	データの統合
15	東京のごみ問題を考えよう	15	総合復習
16	現地実習:目黒におけるごみ・環境問題をあらい観察して	16	パソコンで自分を表現
17	東京の発達史—町並みの変化	17	パソコンと健康
18	国際的視野から見た東京の位町づくりを海外の事例からード	18	ソフトウェアと著作権
19	イツの地域づくりの視点から見よう	19	コンピュータの歴史と発展
20	地図に未来を見てみよう—生活環境の変化と「地域意識」の目覚め	20	パソコン生活の発展

「めぐろ」から学び始めえる

めぐろシティカレッジ 初代学長 山住 正己

もう三十年前のことになるでしょう。ユネスコから「生涯教育」(“Lifelong Education”の訳です)という語が日本に紹介されてきました。大事なことだと思う反面、生涯にわたり教育をうけるというのでは、きゅうくつでいけない、ここは生涯学習と言い直すほうが適切だと私の近くにいた研究者たち、とくに社会教育を専攻している者たちが提唱し始めました。私も大賛成でした。

やがて中曽根内閣の下で置かれた臨時教育審議会(臨教審)でも生涯学習の語が使われ、文部省も社会教育局を生涯学習局に改め、しかも筆頭局にすえました。これは、今後の高齢化社会では、一人一人が生涯にわたって何かを学びつづけることが大事だとの判断によるものです。

シティカレッジでとりあげるという「目黒学」を私は大変興味ぶかく見守りつづけ、それが発展することを期待しております。自分の住む地域を知る、そしてその地域の問題を通じて東京・日本・アジアそして世界へと目を開いていくのは、地球の未来を考えるにあたって、もっとも着実な方法だと思うからです。

私の勤務する都立大学は長年、目黒にあり、目黒の方々に世話になりながら、八王子に移転してしまい、その後目黒の方々に何がお役に立つことがあれば協力しようと思いつづけてきました。幸い附属高校は元の場所にあり、その教職員の方々も生涯学習に関心をよせています。パソコン教室も積極的に開く予定です。

目黒と八王子と、距離は遠くなりましたが、私たちは目黒を忘れてはいません。附属高校と大学の連絡委員会も正式に

目黒学2 : 目黒の歴史
 コーディネーター 山崎憲治
 目黒区は昭和7年目黒村と
 碑倉村が合併して、東京市
 の一部となり、60年の歳月
 が流れて今日に至った。☆古
 代・中世・近世の目黒はどの
 ような変化をとげてきたのだ
 ろう？☆荏原台、淀橋台、目
 黒台とは、目黒の地形はど
 のような位置にあるのか？☆
 あなたの近くを流れている目
 黒川、蛇崩川、立会川、呑川
 は人の生活とどのようにかか
 わりを持っていたのか。交通
 手段に使われたことはなかつ
 たのか。三田用水は農業用
 水だったのか。☆目黒とは、
 馬の放牧地を意味したらしい
 が、現在の駒場や元競馬場
 との関係は？☆目黒不動、
 円融寺、祐天寺などの寺とそ
 の開祖との関係は？当時の
 社会情勢を考えてみよう。☆
 落語の「目黒のさんま」は、

パソコン初級
 コーディネーター 生田茂

マッキントシュを遣って、パソ
 コンもワープロも経験はない
 が、人一倍興味のある初心
 者を対象に「コンピューター」
 の初歩を体験しながら覚えて
 いただきます。キーボードに
 触れることから始まり、文章
 を作成し、絵を描き、表計算
 を行なう。住所録をつくり、お
 正月の年賀状も自分流の作
 品を作り、毎日の家計簿が簡
 単・正確に管理でき、あまっ
 たマネーはお小遣い。イン
 ターネットで国境を越えて買
 い物をする事も可能にな
 る。パソコンの歴史に始まり、
 パソコンの将来性についても
 話し合います。21世紀はもう
 すぐそこ、この機会に是非パ
 ソコンにトライしてください。

男の目・女の目 / 家庭・学校・地域社会
 コーディネーター 山崎憲治 井出弘之

一時期「戦後強くなったのは女と靴下」とい
 う言葉が流行したが、今や死語になった。
 結構なことである。人間が生まれながら皆、
 平等。当たり前のことである。1960年代、
 アメリカのウーマン・リブの高まりや黒人の
 公民権運動に刺激されわが国でも「生物学
 的」性差と区分してジェンダー(性あるいは
 性別概念という)は認識されるてきた。「女で
 ある」「男である」という性別の認知から日
 常生活の態度・言葉使いなどの男女差、評価
 の基準、役割の違いを超えて芸術・学問な
 ど普遍的な分野までもジェンダーがあるとさ
 れる。この機会にジェンダー「」によって今ま
 での古い価値観の転換を図ってください。
 きっと、恋人から奥様から夫から「翔んでい
 る貴方」といわれること間違いなし。

回数	講師
1 オリエンテーション目黒学	峰岸純夫
2 野外授業:目黒の歴史散歩	峰岸純夫
3 目黒の民俗信仰	高田衛
4 目黒の民俗信仰	高田衛
5 祐天上人と祐天寺	泉雅博
6 祐天上人と祐天寺	泉雅博
7 鷹場の展開と目黒	根崎光男
8 鷹場の展開と目黒	根崎光男
9 東光寺のウハッキウ墓石の	橋本きよ子
10 東光寺のウハッキウ墓石の	橋本きよ子
11 目黒川と三田用水	山崎憲治
12 目黒川と三田用水	山崎憲治
13 江戸の出版文化・黄表紙本の	森慎一郎
14 江戸の出版文化・黄表紙本の	森慎一郎
15 近世目黒の姿一目黒の村々	平野栄治
16 近世目黒の姿一目黒の村々	平野栄治
17 中世の花押	福田栄次郎
18 中世の土地買券	峰岸純夫
19 目黒の板碑に見る二つの文化	峰岸純夫
20 目黒区の中世	峰岸純夫

回数	講師
1 コンピューターによる生涯学習	荻上紘一
2 パソコンって何	生田茂
3 マッキントシュの世界	生田茂
4 まずワープロをやってみよう	森慎一郎
5 文字入力になれよう	森慎一郎
6 ワープロを使う	森慎一郎
7 ワープロの復習1	森慎一郎
8 ワープロの発展	鈴木智香久
9 ワープロを活用しよう	鈴木智香久
10 ワープロの復習2	若山裕子
11 実用的なパソコン	若山裕子
12 生活に生きる表	若山裕子
13 パソコンでお絵かき	小池良夫
14 データの統合	小池良夫
15 総合復習	小池良夫
16 パソコンで自分を表現	森慎一郎
17 パソコンと健康	若山裕子
18 ソフトウェアと著作権	生田茂
19 コンピュータの歴史と発展	生田茂
20 パソコン生活の発展	生田茂

回数	講師
1 フェミニズム入門	江原由美子
2 フェミニズム入門	江原由美子
3 結婚難の事実	山田昌弘
4 結婚難の事実	山田昌弘
5 日本株式会社の女たち	武信三恵子
6 日本株式会社の女たち	武信三恵子
7 セクシュアリティとナショナリティ	巽考之
8 性差を越えるまなざし	蔦森樹
9 性差を越えるまなざし	蔦森樹
10 女の歴史一性・愛・家族一	服藤早苗
11 女の歴史一性・愛・家族一	服藤早苗
12 パロディの文学とジェンダー	西川清治
13 パロディの文学とジェンダー	西川清治
14 仕事・結婚・自立一イギリスの女性の場合	マークス寿子
15 仕事・結婚・自立一イギリスの女性の場合	マークス寿子
16 「女性の役割＝ケア役割」をめぐって	内藤和美
17 変革のビジョン	内藤和美
18 「女の美しさ」の神話	高山宏
19 「女の美しさ」の神話	高山宏
20 総括授業、本講座をかえりみて	井出弘之

平成10年度後期(10月～2月)目黒シティカレッジカリキュラム(第3回)

目黒学3 : 目黒の産業・工業の発展
コーディネーター 山崎憲治

バブルがはじける前「日本は経済は一流、政治は三流」といわれたが、昨今はこの言葉も死語になりつつある。経済の対立で血が流されたり、社会を不安にさせることはしばしばおきている。経済の基礎の一つである工業に焦点をあててみよう。目黒の工業はどのような歴史的変遷をたどってきたか。そして、今日の目黒にどのような工業があるのか？少し視野を広くして、城南地区の工業、これは京浜工業地帯の基礎部分を構成していると思えるが、その面から目黒の工業を考えてみよう。目黒の大工場のひとつにビール工場がある。この工場の見学も予定しています。

高齢化の豊かさを求めて
コーディネーター 山崎憲治

今、わが国は未曾有の高齢化社会に向かって驀進しています。諸外国に例を見ない速さで進んでいます。経済の急速な成長は、少子化と高齢化を同時に生みました。本当のところ、人が年をとることは分かっているが、科学的、医学的に正確な把握がどこまでできているのでしょうか。誰でも年を重ねます。毎日、毎日歳を重ねる初体験をしているといえます。この講座は①知る②住む③動く④保つ⑤つくる・食べるを切り口に、年齢を重ねることとは何かを考えてみましょう。

マッキントッシュによるパソコン入門
コーディネーター 生田茂

人気講座のパソコンが最新鋭機になりました。それと共に教室が広くなり、定員を増やすことができました。初心者を対象に、マッキントッシュを使って、コンピューターを楽しんでもらおうと思います。総合型ソフト「クラリスワークス4.0」を用いて、パソコンの操作を、初心者が身につくよう優しく・分かりやすく展開します。キーボードに触れることから始まり、文章を作成し、絵を描き、表計算を行なう。住所録をつくり、お正月の年賀状も自分流の作品を作り、毎日の家計簿が簡単・正確に管理でき、インターネットで国境を越えて買い物をすることも可能になるところまで、指導します。

回数	講師
1 戦前までの目黒の工業を概観して	山崎憲治
2 草創期の工場:水車と火薬工場	防衛庁広サッポロ
3 草創期の工場:水とビール工場	ビール広報
4 関東大震災から満州事変までの都市化と工場	江波戸昭
5 戦後日本における東京工業の地位と集積の変動	竹内淳彦
6 城南地域の工業の特性と今日の工業の実態	森秀雄
7 高度経済成長と目黒の鉱業	森秀雄
8 高度経済成長以降の工場移転と跡地	ト部勝彦 内田博幸
9 技術革新とデザイン	松田幸夫
10 目黒の産業、工業の展開一発展と現状一	山崎憲治

回数	講師
1 高齢化社会の実際	濱英彦
2 介護の実際	大久保健治
3 高齢者に優しい街	秋山哲夫
4 高齢者の交通と街づくり	秋山哲夫
5 運動の原点とは	丘沢静也
6 楽しく体を動かす実践	丘沢静也
7 高齢者と健康1	立花新太郎
8 高齢者と健康2	立花新太郎
9 安全な食べ物をつくる	八重樫真純
10 醸造学の立場から一おふくろの味再考一	山崎憲治

回数	講師
1 マッキントッシュとコンピューターの世界	生田茂
2 操作の基本	森慎一郎
3 ワープロ	森慎一郎
4 ワープロ	小池良夫
5 ドロー	小池良夫
6 ドロー	鈴木千香久
7 表計算1	鈴木千香久
8 データーベース1	清田洋一
9 データーベース2	清田洋一
10 作品制作と講評	森慎一郎

平成10年度目黒シティカレッジカリキュラム(第4回)

目黒学4 : 目黒の水と緑を探 コーディネーター 山崎憲治	
回数	講師
1	講座をはじめるにあたって 山崎憲治
2	東京の地形と水環境1 岡秀一
3	東京の地形と水環境2 岡秀一
4	東京の地形と水環境3 岡秀一
5	現地調査:等々力溪谷 渡邊千代子
6	武蔵野の雑木林と水環境1 菊地俊夫
7	武蔵野の雑木林と水環境2 菊地俊夫
8	武蔵野の雑木林と水環境3 菊地俊夫
9	水の分析1 小椋和子
10	水の分析2 木内美穂
11	雨水と地形・地形図の見方1 ト部勝彦
12	雨水と地形・地形図の見方2 ト部勝彦
13	現地調査:雨水の行方 山崎憲治
14	帰ってきたカワセミ 矢野亨
15	都市の中の自然教育園 菅原十一
16	空飛ぶ種の模型づくり 久居宣夫
17	都市の緑をつくる1 萩原伸介
18	都市の緑をつくる2 萩原伸介
19	現地調査:八雲周辺の緑を追う 山崎憲治
20	講座のまとめ 山崎憲治

昭和30年代を考える コーディネーター 山崎憲治	
回数	講師
1	オリエンテーション 山崎憲治
2	昭和30年代を考える 大久保建治
3	核家族の時代へ 佐藤洋子
4	昭和30年代の家族:親子・夫婦・男と女 マーク寿子
5	服飾の戦後史1 千村典生
6	服飾の戦後史2 千村典生
7	若者天国ストリートファッション 千村典生
8	子どもの発育の時代的傾向 大槻文雄
9	子どもたちの学校生活 大槻文雄
10	子どもと地域社会 高桑康夫
11	黎明期のテレビ界 馬淵豊
12	歌は世につれ、世は歌につれ 石本美由
13	芸能雑誌は花盛り 齊藤茂
14	日本映画盛衰記 江見俊太
15	新幹線と日本経済・社会 小池滋
16	身近な私鉄東急の街づくり 根本正
17	空のたび・今・昔 足立達郎
18	空のたび・可能性の拡大 足立達郎
19	昭和30年代は日本人に何をもたらしたか1 小中陽太郎
20	昭和30年代は日本人に何をもたらしたか2 小中陽太郎

マッキントッシュによるパソコン入門 コーディネーター 生田茂	
回数	講師
1	マッキントッシュとコンピューターの世界 生田茂
2	操作の基本 森慎一郎
3	操作の基本 森慎一郎
4	操作の基本 森慎一郎
5	ワープロ 小池良夫
6	ワープロ 小池良夫
7	ワープロ 小池良夫
8	データベース1 森慎一郎
9	データベース2 森慎一郎
10	データベース3 森慎一郎
11	データベース4 小池良夫
12	データベース5 小池良夫
13	データベース6 小池良夫
14	表計算1 鈴木千香久
15	表計算2 鈴木千香久
16	表計算3 鈴木千香久
17	表計算4 鈴木千香久
18	クラリスワークのまとめ 清田洋一
19	作品制作 清田洋一
20	作品発表と講評 清田洋一

平成11年度目黒シティカレッジカリキュラム(第5回)

目黒学5 : 目黒の過去を示す 絵画・建築物を訪ねて コーディネーター 山崎憲治		イスラームの全体像をめぐって コーディネーター 森慎一郎		世界都市物語 コーディネーター 南雲智		マッキントッシュによるパソコン入門 コーディネーター 生田茂	
回数	講師	回数	講師	回数	講師	回数	講師
1	講座開講にあたって 山崎憲治	1	開講にあたって 森慎一郎	1	開講にあたって 南雲智	1	ドロー環境でテキストリンクによる簡易DIP1 生田茂
2	美の彷徨、美術館鑑賞 守屋千鶴	2	イスラーム入門 六信五行 大塚和夫	2	パリとリヨンの文学散歩1 川村克己	2	ドロー環境でテキストリンクによる簡易DIP2 生田茂
3	浮世絵とフランス絵画1 及川茂	3	預言者ムハンマドと正統カリフの時代 大塚和夫	3	パリとリヨンの文学散歩2 川村克己	3	ドロー環境でテキストリンクによる簡易DIP3 生田茂
4	浮世絵とフランス絵画2 及川茂	4	中世イスラーム都市(バクダードを中心に) 大塚和夫	4	パリとリヨンの文学散歩3 川村克己	4	ドロー環境でテキストリンクによる簡易DIP4 生田茂
5	浮世絵とフランス絵画3 及川茂	5	イスラーム美術 門田ひさ子	5	パリとリヨンの文学散歩4 川村克己	5	データベース1 森慎一郎
6	目黒と浮世絵1 諏訪春雄	6	イスラーム建築 門田ひさ子	6	ニューヨーク現代都市文化の始まり 村山淳彦	6	データベース2 森慎一郎
7	目黒と浮世絵2 諏訪春雄	7	ウラマーとシラーム法 高野大輔	7	ニューヨーク現代都市文化の始まり 村山淳彦	7	データベース3 森慎一郎
8	目黒と浮世絵3 諏訪春雄	8	スーフイズムとスーフイ教団 高野大輔	8	ニューヨーク現代都市文化の始まり 村山淳彦	8	データベース4 小池良夫
9	近代日本絵画について1 福富太郎	9	シーア派の成立とその発展 羽田正	9	ニューヨーク現代都市文化の始まり 村山淳彦	9	データベース5 小池良夫
10	近代日本絵画について2 福富太郎	10	ナショナリズムとイスラーム復興 羽田正	10	ソウル600年の歴史と文化1 安守植	10	データベース6 小池良夫
11	西洋建築の導入と職人 初田亨	11	パレスチナ問題 羽田正	11	ソウル600年の歴史と文化2 安守植	11	データベース7 佐原偉元
12	日本人建築家の建てた洋風建築 初田亨	12	イスラームネットワークの再編 飯塚正人	12	ソウル600年の歴史と文化3 安守植	12	データベース8 佐原偉元
13	東京の近代建築1 三船康道	13	オスマン帝国の歩み 山岸智子	13	1930年代のウィーンを読みとく1 岩田行一	13	表計算1 佐原偉元
14	東京の近代建築2 三船康道	14	オスマン帝国の人々 山岸智子	14	1930年代のウィーンを読みとく2 岩田行一	14	表計算2 鈴木智香久
15	現地実習:旧前田邸の見学会 三船康道	15	イスラームの家庭生活 鶴見和子	15	1930年代のウィーンを読みとく3 岩田行一	15	表計算3 鈴木智香久
16	W.モーリスと柳宋悦の「目」 荻原延元	16	イスラームの冠婚葬祭 鶴見和子	16	1930年代のウィーンを読みとく3 岩田行一	16	表計算4 鈴木智香久
17	現民芸運動と日本 荻原延元	17	イスラーム美術・絨毯 鶴見和子	17	東京・江戸一文芸資料から人々の暮らしを見る一 鶴田洋子	17	ハイパーカード1 清田洋一
18	現地見学:日本民藝館を訪ねて 荻原延元	18	ヨーロッパとイスラーム世界 三沢伸生	18	東京・江戸一文芸資料から人々の暮らしを見る二 鶴田洋子	18	ハイパーカード2 清田洋一
19	景観・建物保存の道を探って 山崎憲治	19	日本とイスラーム 三沢伸生	19	東京・江戸一文芸資料から人々の暮らしを見る三 鶴田洋子	19	ハイパーカード3 清田洋一
20	講座のまとめ 山崎憲治	20	講座のまとめーイスラームと現代 三沢伸生	20	東京・江戸一文芸資料から人々の暮らしを見る四 鶴田洋子	20	ハイパーカード4 清田洋一

平成12年度目黒シティカレッジカリキュラム(第6回)

目黒学6 : 童謡の里めぐり コーディネーター 山崎憲治		世界の食—私たちの食を考える— コーディネーター 菊地俊夫		世界都市物語Ⅱ コーディネーター 南雲智		マッキントッシュによるパソコン入門 コーディネーター 森慎一郎	
回数	講師	回数	講師	回数	講師	回数	講師
1 唱歌と教育	山住正己	1 アジアの巨大な人口を支える米	菊地俊夫	1 映画「慕情」香港—光と影	南雲智	1 パソコン基礎の基礎	森慎一郎
2 唱歌と教育	山住正己	2 麦の華麗な変身	菊地俊夫	2 映画「慕情」にみる香港	南雲智	2 クラリスワークス、文字入力の基礎、	森慎一郎
3 日本の言葉と歌	金田一春彦	3 現地実習:大田市場の見学	大田市場職員	3 西欧列強と香港	南雲智	3 文字入力からワープロの基礎、	清田洋一
4 本居長居と童謡	金田一春彦	4 アンデスからの贈り物	菊地俊夫	4 これからの香港	南雲智	3 ワープロ文章作成1	清田洋一
5 私と日本語とうた	金田一春彦	5 魚文化と肉・乳文化	菊地俊夫	5 映画「ローマの休日」鑑賞	神谷ちず子	4 文字入力からワープロの基礎、	清田洋一
6 何故、今幼児童謡か	こわせ・たまみ	6 中国の調理と料理	中村環八	6 遺跡の町ローマ	神谷ちず子	4 ワープロ文章作成2	清田洋一
7 佐々木すぐると海沼実	佐藤旦弘	7 日本における食い合わせの思想	中村環八	7 イタリア人とイタリア料理	神谷ちず子	5 文字入力からワープロの基礎、	清田洋一
8 戦後日本の子どもの歌と今日の状況	関根栄一	8 フランスの調理と料理	石丸勝磨	8 イタリア人と日本人	神谷ちず子	5 ワープロ文章作成3、ドローの基	清田洋一
9 童謡の作曲は難しい	伊藤幹翁	9 実習:フランス料理を食べる	石丸勝磨	9 カイロ街の外観:成り立ち・構造・風土	高野昌弘	6 ドローの基礎2、3	佐原偉元
10 童謡の詩、ころばの魅力	高木あきこ	10 四季の日本料理	井田亘宏	10 カイロ街の中身:とおり・社会・生活	高野昌弘	7 複合文章1, 2	佐原偉元
11 幼児の手遊び同様	早川史郎	11 新大陸における調理と料理	小野敏郎	11 カイロ人の外観:人種・言語・衣食住	高野昌弘	8 表計算1, 2	佐原偉元
12 現地見学:童謡の里を訪ねて1	山崎憲治	12 食のおいしさとは	山口静子	12 カイロ人の中身:価値観・喜び・悩み	高野昌弘	9 表計算3,全体の復習	小池良夫
13 現地見学:童謡の里を訪ねて2	山崎憲治	13 味覚の仕組みと調味料	山口静子	13 映画「カルメン」鑑賞・南部都市の歴史・風土・フラメンコ	足立友香里	10 卒業制作1, 2	小池良夫
14 環境と聴覚文化—目黒の昔—	佐野清彦	14 現地実習:味の素川崎工場	高野靖	14 南部の村の歴史・風土・闘牛	足立友香里	1 パソコン基礎の基礎	森慎一郎
15 環境と聴覚文化—目黒の今と未来—	佐野清彦	15 味覚と健康	山口静子	15 首都と小説:ドンキホーテの土地の歴史・風土・文化	足立友香里	2 クラリスワークス、文字入力の基礎	森慎一郎
16 童謡を歌ってみよう	加倉井佳世子	16 食のタブー	加賀美雅弘	16 カルタニア地方の歴史・風土・文化	足立友香里	3 文字入力からワープロの基礎、	清田洋一
17 東京のわらべうた	野口敬吉	17 ふらんすにおけるグルメ思想と	石丸勝磨	17 映画「フォローミー」鑑賞	小池滋	3 ワープロ文章作成1	清田洋一
18 文芸世界に見るマザーグース	井出弘之	18 日本における食い合わせの思想	中村環八	18 スクリーン上に見るロンドン	小池滋	4 文字入力からワープロの基礎、	清田洋一
19 マザーグースと日本の童謡・唱	井出弘之	19 中国における食の思想	中村環八	19 ロンドンの建築と英国人の性	小池滋	4 ワープロ文章作成2	清田洋一
20 童謡と現代音楽	三善晃	20 実習:中国の食の思想を食らう	久保木武行	20 多様な面白さを持つロンドン	小池滋	5 文字入力からワープロの基礎、	清田洋一
						5 ワープロ文章作成3、ドローの基	清田洋一
						6 ドローの基礎2、3	佐原偉元
						7 複合文章1, 2	佐原偉元
						8 表計算1, 2	佐原偉元
						9 表計算3,全体の復習	小池良夫
						10 卒業制作1, 2	小池良夫

平成13年度目黒シティカレッジカリキュラム(第7回)

目黒学パート7 : 生活の中の庶民の楽しみ コーディネーター 山崎憲治		住の世界—私たちの住を考え コーディネーター 菊地俊夫		南アジア万華鏡 コーディネーター 森慎一郎		マッキントッシュによるパソコン入門 コーディネーター 森慎一郎	
回数	講師	回数	講師	回数	講師	回数	講師
1 江戸の都市計画1	鈴木理生	1 ヨーロッパに見る住居の歴史と形態	菊地俊夫	1 インダス文明とヒンドウー	荒木重雄	1 データベース基礎1	清田洋一
2 江戸の都市計画2	鈴木理生	2 韓国に見る住居の歴史と形態	佐々木史郎	2 南アジアの仏教	荒木重雄	2 データベース基礎2	清田洋一
3 江戸の都市計画3	鈴木理生	3 中国に見る住居の歴史と形態	南雲智	3 南アジアのイスラム文化	荒木重雄	3 簡単な糧新聞作成1	森慎一郎
4 江戸の都市計画4	鈴木理生	4 日本における住居の歴史と形態	佐々木史郎	4 混沌の大地インド	荒木重雄	4 簡単な糧新聞作成2	森慎一郎
5 見世物の面白さ—隠居の行楽	川添裕	5 現地見学:日本の住居文化を川崎民家園で見る	菊地俊夫	5 スリランカの文化と生活	せねへ ディーラ	5 簡単な糧新聞作成3	森慎一郎
6 見世物の面白さ—江戸の見世物	川添裕	6 「住」と自然のかかわり—気候が作る「住」と、「住」がつくる気水をもとめる「住」と、水を避ける「住」	岡秀一	6 ネパールの山村から1	垣見一雄	6 計算ソフトの使い方	佐原偉元
7 見世物の面白さ—江戸の芝居見物—	川添裕	7 「住」と地形地震に強い「住」とは—	岡秀一	7 ネパールの山村から2	垣見一雄	7 3Dを中心とした簡単なCG	佐原偉元
8 見世物の面白さ—碑文谷の仁王さん—	川添裕	8 「住」と防災	鈴木毅彦	8 南アジアの古典舞踊	シュリー デーブ・レ TMホフマン	8 ハイパーカード	佐原偉元
9 江戸庶民の夜の過ごし方	神田紅	9 現地実習:東京の防災についてみる、きく、あるく	中林一樹	9 南アジアの古典音楽	下澤嶽	9 簡単なホームページ作成1	小池良夫
10 落語「目黒のさんま」	古今亭菊千代	10 「住」の商品性と価値	中林一樹	10 バングラディッシュの現場から見えるもの—国際協力のあり方	下澤嶽	10 簡単なホームページ作成2	小池良夫
11 黄表紙から見た江戸庶民の生活	鶴田洋子	11 「住」と地価の仕組み	山本忠	11 政府とNGOの連携のあり方	下澤嶽	1 データベース基礎1	清田洋一
12 黄表紙から見た江戸庶民の生活	鶴田洋子	12 「住」を計画したニュータウン	山本忠	12 南アジアの人口問題1	北谷勝秀	2 データベース基礎2	清田洋一
13 賑わいの歴史	山崎憲治	13 「住」の構造と都市計画	菊地俊夫	13 南アジアの人口問題2	北谷勝秀	3 簡単な糧新聞作成1	森慎一郎
14 現地実習:代官山の賑わい	山崎憲治	14 現地実習:計画された住宅多摩ニュータウンをあるく、	中林一樹	14 ブータン王国から南アジアの自然—ヒマラヤを中心—to	弓削康史	4 簡単な糧新聞作成2	森慎一郎
15 頑張らないスポーツのよろこび	丘澤静也	15 先祖の住まいと風水思想	菊地俊夫	15 南アジアの自然—ヒマラヤを中心—to	岩田修二	5 簡単な糧新聞作成3	森慎一郎
16 脱オリンピックのすすめ	丘澤静也	16 都市の風水思想	渡邊欣雄	16 インド映画の魅力	岩田修二	6 計算ソフトの使い方	佐原偉元
17 オリピックの光と影	山崎憲治	17 住居と風水思想	渡邊欣雄	17 インドの食—多彩な香辛料—	松岡環	7 3Dを中心とした簡単なCG	佐原偉元
18 競馬の歴史—目黒に競馬場があったころ—	日高嘉継	18 流行、廃りからみた「住」の好み	渡邊欣雄	18 南アジア旅行案内1	ミラ・メータ	8 ハイパーカード	佐原偉元
19 現地実習:競馬の楽しみ—減退	日高嘉継	19 天皇陵と風水思想	佐々木史郎	19 南アジア旅行案内2	森慎一郎	9 簡単なホームページ作成1	小池良夫
20 庶民の楽しみ—歴史	南雲智		渡邊欣雄		森慎一郎	10 簡単なホームページ作成2	小池良夫

平成14年度目黒シティカレッジカリキュラム(8回)

目黒学パート8 : 庭一目黒の道・ 関係の歴史を開くー コーディネーター 山崎憲治			風景を科学するーいろいろな風 景を読み解く楽しむー コーディネーター 菊地俊夫			ユーラシア大陸の世界遺産 コーディネーター 森慎一郎			マッキントッシュによるパソコン入門 コーディネーター 森慎一郎		
回数	講師		回数	講師		回数	講師		回数	講師	
1	鎌倉と街道	川合康	1	風景を読み解く楽しみ	菊地俊夫	1	世界遺産とは何か	滝沢泰斗	1	パソコン操作の基礎	森慎一郎
2	中世の道を考える	川合康	2	つくられた自然の風景 ー桜のある風景ー	堀信行	2	エーゲ海と古代ギリシャの遺跡	川島重成	2	文字入力の基礎	森慎一郎
3	地図で探る鎌倉道	山崎憲治	3	日本の原風景を読み解く ーヤマタノオロチ物語ー	堀信行	3	ギリシャーホメロス叙事詩の世界ー	川島重成	3	文字入力からワープロの基礎	清田洋一
4	目黒の古民家を見る	浅見栄治	4	自然と人間の関わる風景 ー熱き沖縄の風景ー	堀信行	4	ギリシャーギリシャ悲劇の世界ー	川島重成	4	ワープロ文書作成1	清田洋一
5	参詣と鷹狩り	高橋俊輔	5	現地実習:大都市における鎮守 の森の風景 花粉が語る大昔の風景	堀信行	5	ギリシャーローマシシリー・南イ タリア東地中海の遺跡ー	川島重成	5	ワープロ文書作成2、 ドローの基礎1	清田洋一
6	江戸の災害・災害瓦版	北原糸子	6	ーどのようにして過去の風景を復 元するかー	福沢仁之	6	ローマー皇帝アウグスチヌスとウ エルギリウス叙事詩の世界ー	川島重成	6	ドローの基礎2	佐原偉元
7	江戸の災害・明和大火	北原糸子	7	考古学がかたる人類史の原風景	小野昭	7	ドイツー古城街道ー	加賀美雅弘	7	複合文章	佐原偉元
8	現地実習:現在も残る中世・近世の 道歩く	山崎憲治	8	中世武士社会と風景	川合康	8	イタリアーミラノ・フィレンツエを中 心としてー	滝沢泰斗	8	表計算1	小池良夫
9	関東大震災と東京の拡張 ー目黒の都市化黎明期	中林一樹	9	近世民衆性生活と風景	高橋敏	9	フランス・ポルトガルー中世都市 の残照と憧憬ー	菊地俊夫	9	表計算2	小池良夫
10	山の手都市形成 ー耕地整理・区画整理と細街路整	加藤仁美	10	現地実習:大江戸の歴史風景を 読み解く	高橋敏	10	イランーペルセポリスを中心にー	山内和也	10	卒業制作	佐原偉元
11	東京の都市構造と現在の都市計画 ー街路と市街地の関係	中林一樹	11	宗教文化から見た風景 ー民衆宗教の風景ー	松井圭介	11	トルコーイスタンブール歴史地 区ー	西脇保幸	1	パソコン操作の基礎	森慎一郎
12	人間と自転車の共存する街 ーコミュニティと街路ー	秋山哲夫	12	旅の風景ーヨーロッパのルーラ ルティとルーラルツーリズムー	菊地俊夫	12	トルコーカッパドキアー	西脇保幸	2	文字入力の基礎	森慎一郎
13	木造密集市街地と防災まちづくり ー細街路と災害安全ー	芳川仁	13	江戸文学の中の風景を読み解く	稲田篤信	13	中国ー秦始皇帝陵、兵馬俑坑ー	佐藤進	3	文字入力からワープロの基礎	清田洋一
14	配水池場と東京の水道の歴史	山崎憲治	14	文学の中の風景を読み解く	杉浦芳夫	14	中国ー敦煌、莫高窟ー	木ノ内誠	4	ワープロ文書作成1	清田洋一
15	現地見学:水道歴史館	東京都水道局職員	15	現地実習:文学から郊外の風景 を読み解く 一枚の写真に秘められた風景の 謎	杉浦芳夫	15	中国ー北京の城壁と城門、その 歴史と遺跡ー	鶴島俊一郎	5	ワープロ文書作成2、 ドローの基礎1	清田洋一
16	鉄道網の形成と町の変容 ー山手線・路面電車・郊外電車ー1	青木栄一	16	撮られた東京の風景を読み解く	石井實	16	韓国ー仏国寺・石仏庵と伽倻山 悔印寺の蔵経版庫ー	安宇植	6	ドローの基礎2	佐原偉元
17	鉄道網の形成と町の変容 ー山手線・路面電車・郊外電車ー2	青木栄一	17	風景の撮り方	石井實	17	タイースコタイ、アユタヤー	岩城雄次郎	7	複合文章	佐原偉元
18	目黒の川1	関川安夫	18	実習:身の回りの風景を撮る ー使い捨てカメラでもよい写真が 撮れるー	石井實	18	カンボジアーアンコールワット、長 政の果てた地・六昆ー	岩城雄次郎	8	表計算1	小池良夫
19	目黒の川2	関川安夫	19	撮った写真を読み解く	石井實	19	インドーアジャンダ・アユタヤー	インド観光 局員	9	表計算2	小池良夫
20	道とみちーみちの関わりを問うー	南雲智	20		石井實	20	インドータージマハル、ムガル王 朝の興亡ー	インド観光 局員	10	卒業制作	佐原偉元

平成15年度目黒シティカレッジカリキュラム(第9回)

目黒学パート 9 :庭—みどりへのいざない— コーディネーター 山崎憲治		地図を科学する—地図を見る、 よむ、つくる、あるく— コーディネーター 菊地俊夫		大旅行家のたどった道 コーディネーター 森慎一郎		マッキントッシュによるパソコン入門 コーディネーター 森慎一郎					
回数	講師	回数	講師	回数	講師	回数	講師				
1	オリエンテーション	山崎憲治	1	地図のいろいろ— —生活の中の地図—	菊地俊夫	1	玄奘三蔵の旅	荒見泰史	1	パソコン操作の基礎	森慎一郎
2	日本庭園史・形とところ	進士五十八	2	地図の歴史—古くて新しい地図—	岩田修二	2	西安—中国唐の都—	荒見泰史	2	文字入力の基礎	森慎一郎
3	イギリス文学に見る庭	井出弘之	3	地図に描かれた情報	岩田修二	3	バーミヤン—アフガニスタン・中 央アジアの十字路	落合守和	3	文字入力からワープロの基礎	清田洋一
4	風水と庭1	渡邊欣雄	4	地図でウソをつく方法	若林芳樹	4	ガンダーラー—パキスタン・仏教 発祥の地—	落合守和	4	ワープロ文書作成1	清田洋一
5	風水と庭2	渡邊欣雄	5	現地見学: 地図を持って街を歩 く—	菊地俊夫	5	サールナート—インド・仏教の 聖地—	落合守和	5	ワープロ文書作成2、ドローの 基礎1	佐原偉元
6	日本建築と庭	松崎照明	6	山の地図を見る	岩田修二	6	マルコ・ポーロの旅	辻麻子	6	ドローの基礎2	佐原偉元
7	みどりの生産	ト部勝彦	7	都市や町の地図をみる	坪本裕之	7	ヴェネツィア—イタリア水の	辻麻子	7	複合文章	佐原偉元
8	中目黒公園: 土の違いを見る	木内正敏	8	絵図を見る	六反田豊	8	外国を旅行した中国人	佐々木睦	8	表計算1	小池良夫
9	秋まきき野菜の種まき	木内正敏	9	観光地図へのまなざし	呉羽正昭	9	中国を旅行した外国人	佐々木睦	9	表計算2	小池良夫
10	現地実習: 太平農園見学	木内正敏	10	現地実習: 江戸きり絵図の世界 をあるく	菊地俊夫	10	エルサレム—イスラエル三大宗 教の聖地—	宮崎修二	10	卒業制作	小池良夫
11	たい肥つくり体験	木内正敏	11	地形図から地形をよむ	鈴木毅彦	11	イブンバツータの旅	家島彦一	1	パソコン操作の基礎	森慎一郎
12	屋上緑化その有効性と実際1	東京都職員	12	世界の土地利用図から都市と 農村の葛藤を読む	菊地俊夫	12	アラビアの聖地メッカをめざして	家島彦一	2	文字入力の基礎	森慎一郎
13	屋上緑化その有効性と実際2	東京都職員	13	上海をめぐる地図から歴史をよむ	木ノ内誠	13	インド洋—移動と交流の舞台	家島彦一	3	文字入力からワープロの基礎	清田洋一
14	住民がつくる公共空間1	上杉俊和	14	東京都心の地図から再開発を よむ	坪本裕之	14	キプチャクの大草原を越えて	家島彦一	4	ワープロ文書作成1	清田洋一
15	住民がつくる公共空間2	上杉俊和	15	現地実習: 地形図で「はけ」をあ る	鈴木毅彦	15	サハラ横断の旅	家島彦一	5	ワープロ文書作成2、ドローの 基礎1	佐原偉元
16	目黒の公園1	目黒区公 園課	16	空中写真から地形図をつくる	小堀昇	16	チャールズダーウインの旅	小野幹夫	6	ドローの基礎2	佐原偉元
17	目黒の公園2	目黒区公 園課	17	宇宙から地図をつくる	近藤昭彦	17	アンデスの山々とアタカマ砂漠	岡秀一	7	複合文章	佐原偉元
18	鎮守の森考—自然の中の庭 園、庭園の中の自然—	堀信行	18	コンピュータが描く地図	武田祐子	18	パタゴニア—アルゼンチン・チリ 嵐の大地—	小野幹夫	8	表計算1	小池良夫
19	現地実習: 庭園と社叢林—人 間と自然のはざ間の風景をあ る	堀信行	19	頭の中の地図	若林芳樹	19	ガラパゴス—エクアドル・進化 の実験	小野幹夫	9	表計算2	小池良夫
20	まとめ	山崎憲治	20	現地見学: 地図作成の現場を見 る	菊地俊夫	20	シドニー—オーストラリア・流刑 の大陸—	菊地俊夫	10	卒業制作	小池良夫

平成16年度目黒シティカレッジカリキュラム(第10回)

目黒学パート10 : 「目黒の風景」 コーディネーター 山崎憲治		森を知る、森を語る—森と親しむために コーディネーター 菊地俊夫		世界の砂漠—その自然・文化・人間— コーディネーター 堀信行		パソコン入門 コーディネーター 森慎一郎	
回数	講師	回数	講師	回数	講師	回数	講師
1 オリエンテーション	山崎憲治	1 森林文化を読み解く視点—照葉樹文化論とブナ帯文化	菊地俊夫	1 世界の砂漠—砂漠とは何か—	堀信行	1 パソコン操作の基礎、文字入力	小池良夫
2 路上観察とは	前田和男	2 森林から見た日本文化—神々の住処と恵み—	松井圭介	2 アラビアの砂漠:シナイ半島とアラビア半島の人々の生活と文化	堀内正樹	2 手紙を書いてみよう	小池良夫
3 「あるくこと」の面白さ・路上観察とは	前田和男	3 森林から見たヨーロッパ文化—畏怖と憧憬—	山本充	3 アラビアの砂漠:シナイ半島とアラビア半島の人々の生活と文化	堀内正樹	3 ポスターを作ってみよう	石川浩一
4 フィールドワーク:伊勢脇	前田和男	4 森林から見たアフリカ文化—森林の生態と多様な焼畑耕作—	大山修一	4 アラビアの砂漠:シナイ半島とアラビア半島の人々の生活と文化	堀内正樹	4 絵葉書を作ってみよう	石川浩一
5 地形図に見る目黒の「原風景」	鈴木毅彦	5 現地見学:東京の雑木林を歩く—失われた森林文化を求め	菊地俊夫	5 アジアの砂漠—タクラマカン砂漠その自然・歴史・文化1	荒見泰史	5 名簿を作ってみよう	佐原偉元
6 地形図から見る「風景の移り変わり」	鈴木毅彦	6 植生としての森を読み解く森の分布、形、機能—	岡秀一	6 アジアの砂漠—タクラマカン砂漠その自然・歴史・文化2	荒見泰史	6 こんな時はどうするの	小池好夫
7 写真が語る地域の姿1	石井實	7 森の移り変わり—森の生態学—	岡秀一	7 アジアの砂漠—タクラマカン砂漠その自然・歴史・文化3	荒見泰史	7 エクセルを使ってみよう	佐藤直子
8 写真が語る地域の姿2	石井實	8 水と土を育む森—森の水文学—	松山洋	8 オーストラリアの砂漠—赤く乾いた大地の自然—	菊地俊夫	8 表を作成してみよう	佐藤直子
9 フィールドワーク:林試の森から祐天寺	山崎憲治	9 森がつくる気候—都市におけるクールアイランド	木村圭司	9 オーストラリアの砂漠—挑戦と挫折、そして保全の歴史—	菊地俊夫	9 グラフを作ってみよう	清田洋一
10 建築の美と風景	松崎照明	10 現地見学:都会の森とその自然を読む—明治神宮の森を歩く—	岡秀一	10 オーストラリアの砂漠—ドリーミングトアボリジニアの原風景—	菊地俊夫	10 ワークシートの遣い方を工夫してみよう	佐原偉元
11 建築の美と風景	松崎照明	11 ヨーロッパの森と人々の生活—森の恵み—	山本充	11 アフリカの砂漠—サハラ砂漠自然・歴史・生活文化—1	堀信行	1 パソコン操作の基礎、文字入力	小池良夫
12 川の変貌—河川工事と親水空間—	山崎憲治	12 アフリカの森と人々の生活—森とともに生きるバンツー系農耕民の生活世界—	大山修一	12 アフリカの砂漠—サハラ砂漠自然・歴史・生活文化—2	堀信行	2 手紙を書いてみよう	小池良夫
13 フィールドワーク:橋を訪ねてみよう	生井貞行	13 日本の森と人々の生活—衰退する林業を救え—	西野寿章	13 アフリカの砂漠—サハラ砂漠自然・歴史・生活文化—3	堀信行	3 ポスターを作ってみよう	石川浩一
14 山の手の住宅地の成立	水野統夫	14 関東平野の平地林と生活—武蔵野の過去・現在・未来—	犬井正	14 北アメリカの砂漠—アメリカ大砂漠から牛肉産地	矢ヶ崎典隆	4 絵葉書を作ってみよう	石川浩一
15 山の手の住宅様式	水野統夫	15 現地見学:関東平野の平地林を歩く	犬井正	15 北アメリカの砂漠—灌漑農業と地域変化—	矢ヶ崎典隆	5 名簿を作ってみよう	佐原偉元
16 フィールドワーク:自由が丘を歩	瀬戸寿一	16 東南アジアとアマゾンにおける森林破壊と保全	犬井正	16 北アメリカの砂漠—ケンコウユートピアの形成—	矢ヶ崎典隆	6 こんな時はどうするの	小池好夫
17 風景論1	堀信行	17 コアラの森を守れ—オーストラリアの挑戦—	菊地俊夫	17 南アメリカの高地砂漠—その自然・歴史・生活文化—1	岡秀一	7 エクセルを使ってみよう	佐藤直子
18 風景論2	堀信行	18 森林の多様性—癒しの空間としての森—	西野寿章	18 南アメリカの高地砂漠—その自然・歴史・生活文化—2	岡秀一	8 表を作成してみよう	佐藤直子
19 目黒を代表する一枚の写真を撮ってみよう・作品集を作ろう	山崎憲治	19 里山の破壊と保全—市民が守る里山—	犬井正	19 南アメリカの高地砂漠—その自然・歴史・生活文化—3	岡秀一	9 グラフを作ってみよう	清田洋一
20 まとめ	山崎憲治	20 現地見学:トトロの森を歩く	菊地俊夫	20 砂漠の将来—まとめにかえて—	堀信行	10 ワークシートの遣い方を工夫してみよう	佐原偉元